

第9回仙台国際音楽コンクール最高位受賞・優勝記念リサイタル

5月にヴァイオリン部門最高位のムン・ボハさん、6月にはピアノ部門優勝のエリザヴェータ・ウクラインスカヤさんのリサイタルが、仙台で開催されます。



©Jung Hyun Heo

第9回仙台国際音楽コンクール最高位受賞記念
ムン・ボハ
ヴァイオリン・リサイタル

[日時] 2026年5月24日(日) 14:00開演
(13:30開場)
[会場] 日立システムズホール仙台
コンサートホール
[出演] ヴァイオリン：ムン・ボハ
ピアノ：小澤 佳永

【演奏曲目】

ブラームス：F.A.E.ソナタ 第3楽章 スケルツォ
イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第4番 木短調 op.27-4
ドヴォルザーク(クライスラー編曲)：スラヴ舞曲 第2番
木短調 op.72-2
クライスラー：ウィーン風狂想的幻想曲
シューベルト：幻想曲 八長調 D934
ヴェニヤフスキ：「ファウスト」の主題による幻想曲 op.20



第9回仙台国際音楽コンクール優勝記念
エリザヴェータ・ウクラインスカヤ
ピアノ・リサイタル

[日時] 2026年6月7日(日) 14:00開演
(13:30開場)
[会場] 日立システムズホール仙台
コンサートホール
[出演] ピアノ：エリザヴェータ・
ウクラインスカヤ

【演奏曲目】

モーツァルト：グルックの歌劇「メッカの巡礼」の
「愚民の思うは」による10の変奏曲 K455
ドビュッシー：ベルガマスク組曲
リスト：スペイン狂詩曲 S254
ショパン：スケルツォ 第1番 口短調 op.20
ショパン：スケルツォ 第2番 変口短調 op.31
ショパン：スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 op.39
ショパン：スケルツォ 第4番 木長調 op.54

【チケット情報】

全席指定
一般：3,500円
(市民文化事業団友の会料金 3,200円)
シルバー：3,000円(公演当日65歳以上)
U-25：1,000円(公演当日25歳以下)
セット券：5,500円
(5/24ムン + 6/7ウクラインスカヤ)

◆プレイガイド

仙台市市民文化事業団 公式サイト <https://ssbj.jp/ticket/>
仙台市市民文化事業団 総務課 022-727-1875 (平日9:30~17:00)
仙台市市民文化事業団 (日立システムズホール仙台/仙台銀行ホール イズミティ21)
藤崎、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、(カワイ仙台※ウクラインスカヤのみ)

◆お問い合わせ

仙台市市民文化事業団 音楽振興課 022-727-1872 (平日9:30~17:00)

CDリリース情報

第9回仙台国際音楽コンクール公式ライブCD発売中！最高位、優勝者のお二人の感動の演奏をお楽しみください。



ムン・ボハ
(ヴァイオリン)
[FOCD9927]

《収録曲》

ブルッフ：スコットランド幻想曲
op.46 *
ドヴォルザーク：ヴァイオリン協奏曲
イ短調 op.53 **
モーツァルト：カッサシオン ト長調
K63からV.アダージョ**

第9回仙台国際音楽コンクールにおけるLIVE録音
*ヴァイオリン部門ファイナル3日目・入賞者記念ガラコンサート
(2025年6月7日・8日)
**ヴァイオリン部門セミファイナル2日目(2025年5月31日)

ヴァイオリン：ムン・ボハ
指揮：広上 淳一
管弦楽：仙台フィルハーモニー管弦楽団

定価：2,640円(税込) 発売中
取り扱い：全国のCDショップ、日立システムズホール仙台、仙台国際音楽コンクール事務局
販売元：株式会社フォンテック
制作：公益財団法人仙台市市民文化事業団



エリザヴェータ・ウクラインスカヤ
(ピアノ)
[FOCD9928]

《収録曲》

モーツァルト：ピアノ協奏曲 八長調
K467*
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番
変口短調 op.23 **

第9回仙台国際音楽コンクールにおけるLIVE録音
*ピアノ部門ファイナル3日目(2025年6月28日)
**ピアノ部門ファイナル1日目・入賞者記念ガラコンサート
(2025年6月26日・29日)

ピアノ：エリザヴェータ・ウクラインスカヤ
指揮：高関 健
管弦楽：仙台フィルハーモニー管弦楽団

発行：第9回仙台国際音楽コンクール 広報宣伝サポートボランティア

[コンクール公式 X(旧Twitter)] @sendai_simc [ボランティアブログ X(旧Twitter)] @simc_volblog

問合せ：仙台市市民文化事業団音楽振興課(仙台国際音楽コンクール事務局) Tel: 022-727-1872 / e-mail: info@simc.jp / URL: <https://simc.jp>

SENDAI
INTERNATIONAL
MUSIC
COMPETITION
for Violin & Piano



仙台国際音楽コンクールニュース

コンチェルト
Concerto



Vol.9-7

(2026.3.12 第9回コンクール関連 第7号)

ムン・ボハさん インタビュー

第9回[2025年]仙台国際音楽コンクール ヴァイオリン部門最高位(第2位)

仙台国際音楽コンクールボランティアプロジェクトVol.30「ムン・ボハが贈る心に響くヴァイオリンの調べ」(2025年11月30日開催)のために来仙されたムン・ボハさんにお話を伺いました。



ムン・ボハさん

ヴァイオリンとの出会いについてお聞かせください。

6歳でヴァイオリンを始めました。こどもの時それまでにピアノ、歌、バレエ、フィギュアスケート、体操の習いごとをしていましたが、その頃よく行っていた本屋の娘さんからこどもの用のヴァイオリンをもらって始めたのがきっかけです。母ははずれチェロをやってほしいと思っていたようですが、ヴァイオリンが好きなのでそこからずっと続けています。

引き出す演奏を心がけることで、自分の表現力を発揮できると思いました。SIMCの3か月前のコンクールではブラームスの協奏曲を弾いたので、どちらの曲にするか迷いましたが最終的にこの曲になりました。

SIMCで最高位を受賞された後、変わったことはありますか。

演奏活動で日本に来る機会が増えました。オーケストラと一緒に演奏したことで得たものがたくさんあります。コンサートでは自信を持って自分の音楽を出すことができるようになり、練習にも一層力が入り、演奏へのモチベーションが上がりました。曲次第ではありますが、感情を曲の中で表したい時に、より強く表に出すように心がけています。

SIMC後に笹川音楽財団から貸与されている楽器(1709年製ストラディヴァリウス エングルマン)について教えてください。

ひと言でいうとアメージング！10月に手にしましたが、素晴らしい一言に尽きます。最初は音作りが難しいと思いましたが、毎日弾いていると自分も楽器のことが分かってきて、楽器も持ち主が分かってきて…、今はお互い馴染んでいます。ヴァイオリンの音色が素晴らしいのはもちろん、大きなホールで演奏しても、そのホールに見合った大きな音を奏することができます。毎日手入れをしていると、すごくかわいくて、このヴァイオリンで良かったと、とても幸せな気持ちです。

現在アメリカのカーティス音楽院の2年生ということですが、どのような学生生活を送っていますか。

2年生は一番忙しい学年と言われていて、授業が7科目あり、平日は朝9時半から始まり、終わるのは夜9時、10時。寝るのは午前1時、2時になってしまいます。週末は朝から時間の許す限り練習しています。練習の合間には練習室から寮に戻って大好きな抹茶ラテやコーヒーを淹れて飲んだり、時間があるときは散歩をしたり、ピアノを弾いて気分転換をしています。クラスメイトのHIMARI(※1)とは、同じ室内楽のメンバーで今年はメンデルスゾーンを演奏しました。以前一緒に東京デイズニerlandにも行ってとても楽しかったです。

仙台国際音楽コンクール(以下SIMC) 出場のきっかけを教えてください。

今回が初めてのシニア向けのコンクール出場でした。SIMCではオーケストラとリハーサルを行い、協奏曲が弾けるというのが一番の理由です。学べることがたくさんあり、良い経験になると思い、師事している先生にも相談してチャレンジしてみようと思いました。2歳の時に両親に連れられて初めて来日したのが仙台で、SIMCが4回目になります。

SIMCで印象に残っていることを教えてください。

コンクール中は練習のために周りを見る時間も余裕もなかったのですが、仙台フィルの皆さんが温かく声をかけてくださり、リハーサルするのが楽しかったです。特に指揮の広上先生は温かい人柄でリラックスさせてくださり、それがとても助けになりました。ステージに出る前には、「ドレスがかわいいね」と皆さんが声をかけてくれて、コンクールというよりコンサートに来たような感じで緊張がほぐれました。コンクール本番では、リハーサルでのオーケストラの素晴らしい伴奏が耳から離れず、幸せな気分になり、ワクワクする気持ちになったので笑顔で演奏することができたと思います。

SIMCのファイナルで「スコットランド幻想曲」を選んだのはどのような理由からでしょうか。

コンクールではあまり選ばれる曲ではないと分かっていましたが、私のお気に入り、この曲のことを理解し、つながりを感じていました。例えば第1楽章では悲劇的なイメージを

(※1)14歳の日本人ヴァイオリニスト。10歳でカーティス音楽院に最年少合格、11歳で入学。

(ムン・ボハさんインタビュー 1ページからの続き)

また、師事しているアイダ・カヴァフィアン先生は音楽だけでなく生活面、気持ちの面でもケアしてくださるのでとても心強いです。いつも私たち学生を大切に思ってくれる素晴らしい先生です。

今後の進路や将来の夢について教えてください。

カーティス音楽院卒業後はマスターコースに進みたいと思っています。将来はソリストとして活動するだけでなく、室内楽の演奏家も目指しています。

好きな作曲家、演奏家を教えてください。

以前ブラハに住んでいたころからずっと好きな作曲家はドヴォルザークです。ヴァイオリンだけではなく、交響曲、弦楽のための素晴らしい曲がたくさんあります。

演奏家ではヤツシャ・ハイフェッツです。ブラハに住んでいた時に習っていたピエール・アモイヤル先生はハイフェッツの弟子で、先生からいろいろな話も聞いていたので身近に感じられるということもありますが、敬愛するヴァイオリニストです。

♪ムン・ボハさんのリサイタル詳細情報は4ページへ

2025年12月12日（金）仙台国際音楽コンクール ボランティアプロジェクト トーク&コンサート レポート エリザヴェータ・ウクラインスカヤが紡ぐ心あたたまるピアノの音色

第9回仙台国際音楽コンクールでピアノ部門の覇者となったエリザヴェータ・ウクラインスカヤさんの演奏を仙台で再び聴くことができました。プログラムには普段はあまり耳にする機会のない曲も並んでいて、興味深いコンサートとなりました。

まず最初に、Shigeru Kawaiのグランドピアノから紡ぎ出される素敵な演奏に魅了されました。特に印象的だったのは、温かな音や決然とした音、繊細さや上品さ、奥深さなどを混ぜた多種多様な音色の美しさです。ピアノをいとおむように弾くエリザヴェータさんの演奏にうっとりとした聴き入りしました。



演奏後はトークコーナーでエリザヴェータさんからお話を伺いました。既に指導者としても活躍されているエリザヴェータさんですが、コンクール後はヨーロッパでも演奏会の機会が増え、忙しく充実した日々を送っておられるとのことでした。

この日のコンサートでは、コンクールで出会い「自分と出会ったかのように感じた」というShigeru Kawaiのピアノを演奏されました。こどものように若く素直な音色の楽器であり、弾いていると幼い友人と談笑しているようだとおっしゃるのを聞き、演奏中、まるでピアノと対話をしているように見えたことに合点がきました。



エリザヴェータさんは、好きな日本のアニメや趣味の陶芸などについても語ってくださいました。仙台には、お気に入りのラーメン屋さんがあるのだとか！

日本のグミの虜になったというお話もお聞きました。軽快なロシア語で朗らかにお話になる様子から、とても明るく快活なお人柄が感じられました。日本語ではあまり聞かれないようなはじける発音を含んだ言葉などを聞きながら、生活環境や文化の違いにより取り巻く音の世界は人それぞれに異なるのだらうなと思いました。それと同時に、言葉や環境は違っても同じ音楽を共有できる幸せや、音楽を通して心を通わせ合える喜びも感じました。そして、ご家族をはじめピアノの先生方、教え子の皆さんなど出会った人とのご縁を大切に紡いでいらっしゃるエリザヴェータさんだからこそ、奏でる音楽も魅力的なのだと思います。

今年の6月に仙台で開催される優勝記念リサイタルではショパンを取り巻く作曲家たちを取り上げるそうですので、そちらも今から楽しみです。今後も応援していきたい仙台ゆかりの素敵なピアニストがまた1人増えました。

♪エリザヴェータ・ウクラインスカヤさんのリサイタル詳細情報は4ページへ

天野薫さん インタビュー

(第9回仙台国際音楽コンクール ピアノ部門第3位および聴衆賞)

東京フィルハーモニー交響楽団の2026年ニューイヤーコンサート(1月3日)に出演された天野薫さん。昨年12月26日のリハーサル合間に、いろいろなお話をうかがいました。



仙台を訪れたのは仙台国際音楽コンクールの時が初めてですか？

いいえ、私の祖父が宮城県大和町出身なので、これまで何回か訪れたことがあります。2年前に来た時は楽天イーグルスの試合や七夕祭りを楽しみました。今回のコンクールでも仙台から離れる日はとても寂しい気持ちになりました。

ファイナルで演奏された矢代秋雄の協奏曲について聞かせてください。

多くの課題曲の中からいろいろ聴いてみて、先生とも相談して決めました。まさか予備審査を通過するとは思っていませんでした。予備審査の通過後から譜読みを始めました。その後、YouTubeの音源と一緒に弾いて、入るところなどを練習しました。最初に聞いた時はすごく難しい曲で、弾けるのかなと不安になりましたが、練習していくうちに曲の面白さを感じて、どんどん楽しくなってきました。せっかく協奏曲に挑戦したので、矢代秋雄さんの他の作品もまたぜひ弾いてみたいと思い、3月のリサイタルのプログラムにもピアノソナタを入れました。

コンクールの運営はいかがでしたか？

もちろん緊張はしましたが、スタッフの皆さんやボランティアの皆さん、演奏を聞きに来てくださった方々の温かいサポートのおかげで、安心して舞台に立つことができました。初めて舞台に立った予選では、大きな拍手と温かい雰囲気、演奏前からもう感動していました。

ボランティアとの思い出はありますか？

(同席された、お母様のコメント)ホームステイの申し込みはしていませんでしたが、担当のボランティアさんとも交流がありました。お子様と会場にいらしてプレゼントをいただいたり、一緒にゲームしようねとってくれたり、本当に良くしていただきました。ステイを申し込んで泊まらせてもらえたら良かったと、後になって思いました。ホームステイの制度はすごく素敵だと思います。島多瑠音さん(ピアノ部門第5位)は数日泊まってくと話していて、一緒に仙台に残りませんかと言われたのですが、名残惜しい気持ちで東京に帰りました。

ピアノを始めたきっかけは何でしたか？

4歳になったとき、両親が私に何か習い事をさせようと考えたそうです。最初、母はサッカーをやらせたいかと思いましたが、父が「サッカーは親も大変だ」と言ったので、サッカーをやめてピアノに変わりました。私はボールが怖くて、キャッチボールでも怖くて逃げちゃうので、サッカーにならなくてよかったと思っています(笑)。

師事されている松嶋知香先生はどんな先生ですか？

音楽を表現する例えがとても面白い先生で、いつも笑ってしまいます。レッスンに行くのを毎回すごく楽しみにしています。

今は1日にどれくらい練習していますか？

学校がある平日は3~4時間、休みの日はもう少し時間が取れますが、用事や他の習い事がある時はそれほど弾けません。本番前はたくさん練習しますが、本番の次の日などは1日中弾かない時もあります。

まだ小学生ですが、演奏する上で難しいことはありますか？

やはり体が小さくて、音の大きいソワワフルな曲は弾けないので、そこが苦労しているところです。それにまだこどもなので、両親に夜更かししたらダメと言われ、夜遅くまで練習できません。大人になったら夜遅くまで練習したいです。私は夜型なので(笑)、すぐ集中できるのではないかと考えています。でも、私の家は防音じゃないので、やっぱり遅くまでは練習できないかもしれないかもしれません。

J.S.バッハとモーツァルトが好きとのことですが、他に好きな作曲家はいますか？

好きな作曲家はたくさんいるのでなかなか決められないですが、印象派の絵のような音が好きなので、ドビュッシーやラヴェルは素敵だなと思っています。

好きなピアニストはアンドラーシュ・シフさんと藤田真央さんとのことですが、どんなところが好きですか？

シフさんの音はすごく心が暖かくなりますし、藤田さんは音がとても柔らかいけれど、キラキラしているところが大好きです。どちらもハーフトOUCHやピアノシモの音がすごくきれいで美しいと感じます。

どんな曲に挑戦していきたいと思っていますか？

体が大きくなったら、いろいろな曲に挑戦していきたいと思っています。力強い曲などを弾いてみたいと思っています。ベートーヴェンのソナタを勉強したいです。あとはショパンの「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ」がとても好きなので、もう少し体が大きくなったら弾いてみたいです。

小学校での生活について教えてください。

家庭科が好きで、ランチオンマットなどをミシンで作る授業が楽しいです。コンクールをきっかけに勉強したいと思った英語の授業は、発表があったり、教科書でいろいろな言葉を知ったり、ゲームでビンゴをしたりするのが、面白いと感じています。中休みや昼休みは、外ではあまり遊ばずに、教室で本を読んだりするのが好きです。給食はカレーライスとツナサラダが好きです。ふだんは練習の時間があるので、学校の友だちと遊ぶ時間はほとんどないですが、先生や友だちは、私が演奏したYouTubeを観たり、演奏を聴きに来てくれたり、応援の言葉をかけてくれたりしています。もうすぐ小学校は卒業ですが、その後は区立の中学校に進学する予定です。

音楽以外に好きなことは何ですか？

ゲームが好きなので、時間が少しでもあったらゲームをしています。Switchのプラトゥーン3が好きです。また、3歳の時から猫も飼っていて、いま私より年上の14歳です。メス猫ですが、以前の飼い主さんがマイケルと呼んでいたの、そのままマイケルと呼んでいます。

仙台の皆さんへメッセージをお願いします。

コンクールでは、演奏を聴いてくださった皆さんからとても温かい言葉をいただけて嬉しかったです。仙台に行ける日を心待ちにしているので、また演奏できる機会をいただけたらとても嬉しいです。皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。



コンサート演奏後の抽選会で晴れ着姿の天野さん